



高専通信

2014/07

Vol. 11

National Institute of Technology, Toyama College

☑ CONTENTS

- 02 校長・副校長ご挨拶
- 03 富山高専ヘッドライン「平成26年度入学式」
- 04 新入生を迎えて
- 06 新入生の声
- 08 北斗祭 ～第6回高専祭～
- 10 学生会活動
- 12 学生寮から
- 14 新任教員紹介/学級担任一覧
- 15 News & Topics/編集後記
- 16 OPEN CAMPUS/学年暦



Greetings

校長・副校長ご挨拶



「What's new?」の 問いかけから

校長 石原 外美

新年度を迎え、2カ月経ちました。学生諸君はいかがお過ごしでしょうか？

諸君は、毎日、学校で、いろんなことを初めて見たり、聞いたり、いろんな体験をしていることでしょうか。また、いろんな人との新しい出会いを経験しているものと思います。人は、これらの新しい体験や出会いによって触発され、あることに興味や関心を持つ。人は、知らないことを自発的に調べ勉強することを通じて、知識や経験を蓄積する。人は、このプロセスを継続することにより成長するものです。

諸君の人生を豊かにするために、「What's new? (何が新しいの?)」を問いかけながら、経験や出会いを大切にしつつ、毎日を歩んでいていただきたいと願っています。

ご父兄の皆様方をお願いいたします。

私ども教職員は、ご子息・ご令嬢の勉学と人間形成をしっかりサポートして参る所存です。どうか、皆様方には、本校の教育活動に対し、変わらないご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



夢や目標に 向けて努力を

本郷キャンパス副校長
西田 均

新年度を迎え、新入生と在生には新たな気持ちで、夢や目標に向かって、あるいは、夢や目標を見つけて、精一杯努力してほしいと希望しています。高専時代は人生や職業生活のベースとなる重要な時期です。有意義な生活を送るよう、学生の皆さんの工夫と努力を期待しています。

一方、教員は創造的で実践的な技術者育成のために教育と研究に努力しています。そして今、社会からは世界で活躍できる技術者や世界の産業構造が理解できる技術者が求められています。このために富山高専では海外インターンシップや海外研修プログラムを推進しています。学生がこのプログラムに積極的に参加してくれることを期待しています。また、海外からの短期留学生も受け入れます。本校の学生が留学生と積極的にコミュニケーションをとり、国際感覚を体得してくれることを願っています。

学生の皆さんが失敗を恐れず、海外研修などいろいろなことにチャレンジすることを希望しています。また、保護者の皆様にはこのような学生に応援くださるようお願いいたします。



大きな飛躍を めざして

射水キャンパス副校長
成瀬 喜則

高専では、有能な技術者やビジネスパーソンとして活躍できる人材を育成することを目的にして、講義の他に多くの実験・実習を取り入れています。また、卒業研究や特別研究では、応用力や高い技術力を身につけることができます。

学生の皆さんには将来の夢があり、実現したいことがたくさんあると思います。ぜひ高い志を持って継続して勉強してください。努力し続けることによって大きく飛躍することができます。

自分の夢を追い求めてコツコツと努力した人の中には、大きく成長した人がたくさんいます。歴史上で大きな成果を上げた有名人の多くはこのようなタイプといっても過言ではありません。1日は24時間しかありません。時間を有効に使い、一日一日を真剣に取り組むことによって大きく羽ばたくことができます。

授業に、部活動に、学校行事に一生懸命取り組んでみてください。ある時、力がついていることに気づくことでしょう。飛躍をめざして頑張りましょう。



平成26年度

入学式

Entrance Ceremony

平成26年度入学式 新しいキャンパス生活がスタート

2014年4月4日(金)、平成26年度入学式がオーバードホールにおいて挙行され、本科生265名、留学生3名、編入学生1名、専攻科生47名の計316名が入学しました。

石原校長からは「本校の《創意・創造》《自主・自律》《共存・共生》の3つの教育理念のもと、自分で『課題を見つけ』『問題を解決し』得られた成果を自分で『発表できる』創造性豊かなエンジニアやビジネスパーソンになるため、自分の可能性にチャレンジしてください」と式辞が述べられました。

続いて新入生を代表して、物質化学工学科の岡寫夏輝さんが「どのような困難に出会っても自らの信念を忘れず、高専生としての誇りをもち日々精進していきたい」と、また、制御情報システム工学専攻の古谷舞さんが「これまで学んできたことを生かし、さらに幅広く豊かな教養と、さらに深く高度な専門技術を身につけて、社会に貢献し世界で活躍できる人材として羽ばたけるよう精進し続けたい」と、それぞれ力強く誓いの言葉を述べました。

平成26年度新入生数

本科新入生 265名

機械システム工学科	47名
電気制御システム工学科	47名
物質化学工学科	42名
電子情報工学科	45名
国際ビジネス学科	42名
商船学科	42名

外国人留学生(3年次編入) 3名
編入学生(4年次編入) 1名

専攻科新入生 47名

エコデザイン工学専攻	30名
制御情報システム工学専攻	11名
国際ビジネス学専攻	6名



物質化学工学科
岡寫夏輝さん



制御情報システム工学専攻
古谷舞さん



石原校長式辞



入学許可

新入生を迎えて Welcome to Toyama Kosen!!



本郷キャンパス

新入生の皆さんへ

1学年主任
山腰 等

この高専通信が発行される頃には、皆さんは大分勉学や学校生活に慣れてきていることでしょう。私も入学式から今まで授業や宿研修等の行事を通して皆さんと接してきました。高専5年間に比べればまだほんの入口のところにいるわけですが、私は皆さんに接して確信したことがあります。それは、皆さんは明日の日本、世界を託すに足る、担うに足る人たちであるということです。その根拠はと問われれば即答はできないのですが、私には皆さんが高専5年間を終え、それぞれの道で社会に貢献している姿がはっきりと浮かびます。それはまた、多くの卒業生の現実の姿でもありますし、私たち高専教職員に科せられた使命でもあります。

皆さんは高専でいろんな経験をするでしょう。楽しいことばかりではありません。特に学問は皆さんに今まで経験したことのない厳しさを要求するでしょう。でも皆さんはそれを乗り越えることができると私は確信しているのです。将来の夢に向かって一步一步真の実力をつけていってください。私たちはそれが実現するよう全力を尽くしていきます。



本郷キャンパス

新入生の皆さんへ

電気制御システム工学科担任
中村 登

M.ファラデーは1831年、鉄製の輪に2本のコイルを巻き片方のコイルにボルタの電池をつなぐと、つないだ瞬間と切った瞬間に他方に電流が流れることを確認しました。ある科学雑誌の巻頭言に、この電磁誘導の発見に因んだ次の二つのエピソードが紹介されていました。

一つ目は、この発見に関してある政治家から「それが何の役に立つのかね」と尋ねられ「そのうちあなたの課税の対象になるでしょう」と応えたもので、二つ目は、ある貴婦人に「ほんの一瞬電気を流したからと言って何の役に立つのでしょうか」と尋ねられて「生まれたばかりの赤ん坊が何の役に立つのかと聞かれても困ります」と応えたというもの（この話はどうも事実ではなく作り話らしい）です。この発見の翌年には早くもそれを利用した発電機が発明されました。

今の皆さんは政治家でも赤ん坊でもありません。皆さんの将来は皆さん自身が築き上げていくものです。学生生活の一瞬一瞬が将来を形づくる礎となるでしょう。高い志を持ち、日々努力を積み重ねてください。皆さんの頑張りを応援しています。



本郷キャンパス

新入生のみなさんへ

機械システム工学科担任
橋本 伊都子

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。中学校とは随分と違うので、1年生は高等専門学校の生活に戸惑うことが多いと思います。90分授業は慣れましたか？ もし勉強の取り組み方が分からなかったら、先輩や先生に気を遣わず、積極的に質問してくださいね。高等専門学校は、高等学校とは違い、専門の授業が早い段階から学ぶ事ができます。また高等専門学校の先生方はその道のエキスパートが多いです。大学入試がないぶん、入試対策を念頭においた勉強をする必要はなく、じっくりと深く勉強に打ち込むことができます。また、じっくりと考えることをサポートしてくださる先生方が大勢おられます。どうか、夢を持って探求心と好奇心を育ててほしいと思います。そして、何らかの確かな技能を身につけて卒業してくれることを望んでいます。私も担任するのは人生で初めてのことで、不安もありますが、私自身がみなさんと共に成長し、みなさんの健やかな学校生活を少しでもサポートさせていただきたいと思っています。どうぞよろしく申し上げます。



本郷キャンパス

高専道中 同行二人

物質化学工学科担任
宮崎 真矢

高専の勉強は難しい。入学後君たちはまずそう感じたことだろう。そう、確かに難しい。君たちが始めたのは「学問」なのだから。だから、初めは分からなくて当たり前。それは罪でもなければ人間性の欠陥でもない。ただし、分からない悔しさを薄れさせないでほしい。わからない状況と慣れ合わないでほしい。

私たち高専の教員は、口を開けて待つ雛鳥に一から十までを噛んで含めるような教え方を、多分しない。まず自分で、辞書を片手に教科書を読み、本を調べ、人に聞き、練習し、身につけた知を私たち教員との対決の中で検証することである。字を早く書けることや、説明を聞きながら字を書けることも必要になってくる。それらが一朝一夕にできないのも当たり前。だがそうやって自分を磨き、互いに手を携えて一つ一つ障害を乗り越えてゆく日々は、絶対に実を結ぶ。

私も、悪戦苦闘する君たちの傍らで喜んだり嘆いたり、ほめたりあきれたり、怒ったり心配したり慰めたりしつつ、それぞれが踏み出す一歩の向かう先を一緒に考えながら、君たちの道中にくっついていきます。



射水キャンパス

高専は 答えを探す場所

1学年主任

金川 欣二

答えは一つということは大人の世界にはない。「I love you.」だって、「私はあなたを愛しています」といってプロポーズできるはずがない。なのに、君たちは答えを求めすぎ。「今の訳、もう一度言ってください」なんて簡単にいう。訳は自分で作るものだ。テキストの解答篇をもらってそれだけで解答を手に入れたと間違える学生がいる。答えは自分で自分のものにしなければならないのだ。他人に求めてはいけないのだ。そして、答えが見つかったら終わりではない。一つの答えからまた多くの疑問が生まれてくるのである。

問題が分かった瞬間に、実は答えも分かっていることが多い。答えのない質問をしなければならない。高等教育機関は答えを見つける場所ではなく、探す場所なのである。

なんで僕がこんなことを書いているのか？ 答えは一つではない。友よ、答えは風に吹かれている。



射水キャンパス

長期的な目標を

国際ビジネス学科担任

清水 真

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。私から皆さんに対してお願いがあります。それは、「人生における長期的な目標をしっかりと持ってほしい」ということです。高専へ入学することを目標としていた学生は達成と同時に勉強に身が入らず、また就職を目標にしていた人は、仕事に対して遣り甲斐を感じなくなるかもしれません。皆さんにとっての入学、進学、就職などのステージは、個別に存在するのではなく、ライフスパンの中で相互に連動するものです。すなわち、それらは人生における長期的な目標を達成するための短期的な目標だといえます。目標を達成するためには生活設計が有効であると言われており、目標が実現されるまでの期間の長さに応じて、短期・中期・長期があります。皆さん各自の長期的な目標を達成するために、まずは高専の5年間を通じて、何を学び、何を身につける必要があるのか(中期)、そして、そのためには毎日何をやる必要があるのか(短期)、生活設計を立案し、一日一日の高専生活を大切にしてください。



射水キャンパス

扉はいつも 開いています

電子情報工学科担任

櫻井 秀人

みなさん今学校は楽しいですか？ 順調に楽しく学校生活が送れている時はそれでよいです。でも学校が楽しくない・面白くない時はどうでしょうか。身も蓋もないことを言いますが、そういう時でも頑張って学校には登校してください。行動を起こせば何かが変わる、かもしれない。あれも面白くない、これも面白くないと不満ばかり述べていても何か面白くなることはありません。そもそも、多くの人にとって、学校は楽しいことばかりではないでしょう。もちろんできれば楽しくに越したことはないけれど、楽しくないことも(必要とあれば)受け止めて・受け入れていける人になってほしいと思います。とはいえ、あまりに苦しい時には、一人で抱え込み過ぎないでください。学校にはサポートしてくれる人たちがたくさんいます。クラスメートもそうですし、教員はみな学生の味方です。私も学生の力になりたいとも思っています。私の研究室の扉はいつでも開いています。何か少しでも気になることがある時には、気兼ねなく部屋を訪ねて来てください。お茶を用意してお待ちしています。



射水キャンパス

いろんな人と 話してみる

商船学科担任

勝島 隆史

三人寄れば文殊の知恵ということわざや、毛利元就の三本の矢の教えを、知っていますか？ 三人で事を成すことで、一人や二人では得られないような高い成果を得ることができるというたとえです。現代社会では、グループで仕事を行い、効率的に効果的に成果を出すことが、まさに求められており、それには、互いにコミュニケーションをとり、協力することが必要です。そして、それを円滑に進めるには相手を認め、理解し、尊重する気持ちが必要になります。

この学校には、いろんな地域からの、いろんな価値観を持つ個性豊かな学生が集まっています。また、とても多くの大人の人が、様々な立場で働いています。いろんな人と出会い、話をしたり、体験を共有することは、豊かな人間関係の構築のみならず、将来仕事をする際に必要なコミュニケーション能力やグループワーク能力を高めることにもつながります。学校の環境を最大限に利用し、社会で活躍する大人へと成長することを、皆さんに期待します。

新入生の声

Students' Voice!!



富山高専に 入学して

機械システム工学科
佐伯 菜奈

私は、宇宙開発に携わるエンジニアになりたいと、高専に入学しました。私が夢を持っているように、高専には素敵な夢を持っている、それに向かって日々努力をしている学生がたくさんいます。そんな周囲の学生に影響されて、中学生の時は勉強する習慣が身につけなかった私ですが、自然と机に向かう時間が長くなり、勉強することが楽しくなりました。また、難しい勉強も、クラスのみなどと互いに教えあって理解することで、前向きに学習に取り組むことができています。

高専の先生方は、学生のことをよく考えてくださっており、授業で分からないところがあれば、分かるまで何度も説明して下さったり、学校生活で困ったことがあれば、親身に相談にのって下さったりします。

これから始まる5年間では、社会人に必要なコミュニケーション力などの社会人基礎力と専門知識をしっかりと身につけ、楽しみながら学生生活を送りたいと思います。そして、どんなときも今持っている夢を忘れず、難しいことにもどんどん挑戦し、夢を叶える努力をしたいです。



富山高専に 入学して

電気制御システム工学科
川村 翔馬

僕は、中学校の進路学習で富山高専について調べた際に、その自由な校風と充実した設備、そして高い就職率に魅力を感じ、本校への入学を決意しました。

本校に入学して驚いたことは、中学校とは比べ物にならないほどに充実した設備の数々、そして敷地の広さです。特に設備を見たときには、自分はこんな設備を使って実験ができるのか、と心が躍りました。

また、4、5年生の先輩方が校内を私服で歩いているのにも驚きました。自由な校風であるというのは聞いていましたが、ここまでだとは思っていませんでした。



合宿研修

授業の面においては、皆が集中して先生の話を聴いていて、とても良い雰囲気です。授業はまだ始まったばかりで中学の復習のようなものが多いにもかかわらず、全員が授業に真剣に取り組んでいる光景を見て、中学校との違いを強く実感させられました。

僕は富山高専という素晴らしい学校に入学できたことをとても嬉しく、そして誇りに思います。この初心を忘れずに、学生生活を過ごしていきたいです。



1年生合宿研修 1Cの皆ありがとう

物質化学工学科
笹川 奈津美

私は、5月12、13日の合宿研修の実行副委員長になり、当日はイブニングタイムの司会を務めました。スムーズに進行できて良かったです。ビーチボール大会、校歌練習、水族館見学と盛り沢山の内容でしたが、中でもクラス紹介がとても印象に残っています。私は、クラスの皆が応援し合い成功を目指してがんばったから、あの素晴らしいスゴ技プロモーションビデオやダンスを披露できたのだと思います。消しゴムを2席前の人の筆入れに投げ入れるなんて、最初は全然うまくいかず、仕上がるのか心配でした。しかし日を重ねるにつれ心が一つになっていきました。成功した時は、本当にできたことに驚いてしまい、一瞬皆の動きが止まりました。直後の皆の歓声を今も覚えています。ダンスの人たちは毎日夜まで練習をがんばってくれました。撮影、編集の人も限られた時間の中ががんばってくれました。皆が一生懸命に取り組んだおかげで、1Cらしい最高のクラス紹介を作り上げることができたと思います。クラスの絆が一つになり楽しい時間を過ごせました。1Cの皆、本当にありがとう。これからもこんな風に仲よく元気に学校生活を送りたいです。



新生活

電子情報工学科
田中 滉人

4月7日、僕は期待を胸に膨らませ富山高専の入学式に臨みました。しかし、中学校の入学式とは違い周りに同級生がほとんどいなかったのが、不安な気持ちもありましたし、緊張もしていました。でも、自分自身で決めた道、今更引くことはできないので5年間しっかりやろうという強い決意もありました。

高専に入学して約1カ月半、はじめは一緒に生活していけるか不安だった同じ電子情報の人たちともすっかり仲良くなり、毎日楽しく過ごしています。部活動も、はじめは、全員が知らない上級生と一緒にやっていたけれど不安でしたが、今では部の一員として毎日頑張っています。授業時間が90分など高専の環境にまだ完全には慣れていませんが、毎日が充実していて高専に入学して本当に良かったと思っています。

これからの5年間、僕たちは多くのことを学びます。時には困難な壁が立ちはだかかと思えます。ですが、校歌の歌詞にもあるように仲間と“共に手をとり”乗り越え、“共に悔いなく”生き、そして時代を“共に支えて”いけるような立派な人間になりたいです。



決意

国際ビジネス学科
石倉 歩佳

私は、将来海外に自分の日本舞踊教室を開き、日本文化を広めたいと思い、国際ビジネス学科に入学しました。5年間の高専生活を有意義に過ごすには勉強をするのはもちろん、人間関係や部活動もしっかり頑張りたいと思います。そのために、2つのことを頑張りたいです。

1つ目は、文武両道です。「学生」である以上、自主的に勉強に取り組み、また自分を高めるために部活動も頑張りたいです。1日1日を大切にして技術面、精神面を強くしたいです。

2つ目は、コミュニケーション力を高めることです。積極的に部活動の先輩や先生方と話したり、簡単な英文から友達と会話することで、お互いを理解し合いたいです。そして、留学も経験することでさらにコミュニケーション力を身につけたいです。

私たちは、これからの5年間多くのことを学びます。まだ1年生の私たちは、何をするのに不安が募ります。ですが、5年間お互いを知り、協力することで乗り越えられることがたくさんあると思います。目標を失わず、世界で活躍できるビジネスパーソンになりたいです。



力を合わせる

商船学科
豊田 翔

私は、東京都西東京市から商船学科に入学してきました。県外からの入学ということもあり多少の不安はありましたが、そんな私の不安を吹っ飛ばすかのように、このクラスは私を快く受け入れてくれました。

さて、そんな温かくて元気な商船学科ですが、時にはうまく事が回らないこともありました。1泊2日の1学年合宿研修でのクラス紹介の準備では、出し物のダンスに対する不満、仲間割れ、酷い時にはクラスの3分の1の人数がダンスの練習に参加しないこともありました。

そんな私達を強い絆で結びつけてくれたのが海洋実習の授業でのカッターでした。実習で使うカッターは、漕ぎ手12人の力を合わせないと、速く進むことができません。オールを波に持っていかれることもあります。一方で、呼吸が合いスピードが出始めると、あまり力をいれなくても速く進むことができます。新湊大橋の下まで私達の手で漕いでいった時の充実感は一生物のだと思いました。6月には学校の練習船の若潮丸での実習がありますが、カッターで培ったことを活かして成功させたいです。



合宿研修

北斗祭

第6回高専祭 テーマ「**TRY**～108年目のリスタート～」

キャンパス全体が華やかににぎわった2日間

会場となった射水キャンパスでは、学科などの展示をはじめ、ステージ、各種コンテスト、スタンプラリーなど盛りだくさんのイベントが開催されました。また、19の模擬店が出店し、天候にも恵まれ学内外の多くの人で大盛況な2日間となり、多くの学生がその余韻に浸りつつ幕を閉じました。



屋台



屋台



ロボコン



影絵



演劇部



ステージ



国際交流



吹奏楽部



日本舞踊
同好会



鉄道部



北斗祭を終えて

商船学科4年
北野 京香

今年は、富山高専射水キャンパスにて高専祭【北斗祭】が行われました。

当日は天気もよく、例年よりも多くの方々に来場いただきました。本当にありがとうございました。

ところで、みなさんはなぜ北斗祭が例年の11月から5月開催に変

更になったかを知っていましたか？ 実は、私たち商船学科4年生は、前回の北斗祭が終わってからすぐに、4年生は9月から航海実習に行かなければならない、という知らせを受けました。そのため、例年通り11月開催だと残りの2学科(国際ビジネス学科、電子情報学科)の2クラスのみで運営しなければならなくなると考え、学生全体で意見を交換し、「5月開催にできないか」という意見を約1年かけてまとめ、学校に承認していただきました。

北斗祭開催までにはさまざまな苦労や困難があり、厳しいこともたくさん言われました。また、実行委員は毎日遅くまで残って作業等を行っていました。それらの頑張りが今回の北斗祭大成功につながったのだと思っています。私は、学生や様々な方々の思い出に残る大きなイベントに参加させていただいたことを誇りに思っています。

最後に、協力いただいた北斗祭実行委員会、学生、教官、協賛企業の方々に心から感謝いたします！



北斗祭を振り返って

国際ビジネス学科4年
金谷 絵理子

私はポスター作りや校内の装飾を担当しました。5月開催のため、前例がなく手探りで活動が始まりました。仕事は思った以上に大変で、ポスター1つ作るにもたくさんの人の労力が費やされていることを知りました。その上委員がなかなか集まらなかったり、意外に力仕事があったり、他部門との連携がうまく取れていなかったりと辛いこともたくさんありました。しかし、当日私たちが装飾した校内、ステージでみんなの楽しそうな姿を見て大きな喜びと達成感を感じることができました。

この北斗祭で学んだことや得たものはたくさんありますが、その中でも私にとって一番大きかったものは最高の仲間ができたことです。一緒に一つのものを作り上げ、一緒に悩み、喜んだことは忘れません。この仲間を大切に、今後この経験を日々の活動に生かしていきたいです。



北斗祭に参加して

機械システム工学科4年
松井 秋一郎

鉄道部は日頃より鉄道模型のジオラマの展示、および運転会をメインとして活動しています。そこで今回の北斗祭でも大きさ2.7m×5.4mの巨大ジオラマを設置し、来春開業する北陸新幹線の車両などを走行させました。奥まったところの教室が会場で、なかなか恵まれない環境でしたが、多くの方に来ていただき大変うれしかったです。また去年の志峰祭に引き続き、来場者の方にも鉄道模型の運転を楽しんでもらおうと、本物の電車の運転台(ハンドル)を模したコントローラーと、電車の模型の内部に小型カメラを搭載した「カメラカー」とセットで、本物の運転士さながらの体験をしていただきました。小さなお子さんだけでなく、大人でもつい夢中になるような企画となり、大変やりがいがありました。まだまだ射水キャンパスでは、知名度の低い部活動ではありますが、がんばっていききたいと思います。

学生会活動 新年度を迎えて

本郷キャンパス



高専時代は準備の時

学生主事
青山 晶子

新学期を迎え、新たな夢の実現に向かって歩み始めた皆さん。皆さんのその歩みは、輝かしい先輩方の列に続く歩みであり、また、新たな道を切り開く歩みでもあります。いつも、富山高専生としての誇りと自覚を忘れず行動してください。

高専の5年間は、自分を磨くだけでなく、他者に共感できる広い視野を持てるようになるための準備期間です。失敗や傷つくことを恐れず、色々なことに挑戦してください。皆さんのこれからの長い歩みの中で、人生の指針となる出逢いや経験を、高専時代に一つでも多く重ねてもらえればと思います。

Life must improve as it takes its course.
Your youth you spend in preparation,
because the best things are never in the past,
but in the future!

(平成26年度NHK連続テレビ小説より)



第16回校内球技大会学科対抗リレー



学生会活動の活性化を目指して

学生会長
江淵 文人

今年度の学生会執行部は2年生から4年生までの18名で組織されています。

今年度は、学生会主催の学校行事はもちろん、広報活動や環境整備、部活動の活性化にも力を入れたいと思っています。新年度に入り、広報局による学生会報「たけのこ」の発行、風紀局による「花いっぱい運動」、さらに、執行部全体で取り組む部活動の活性化のための見回りを始めました。特に、部活動の活性化には重点を置いており、見回りによって、各部活動の活動状況を把握し、設備の不具合や危険な場所などの発見や環境整備など自分たちの手で行えることからやっていきたいと考えています。また、目安箱を活用し、学生の意見を幅広く取り入れたいと思っています。

これまでの学生会の良いところを引き継ぎ、学生の皆さん全員にとって魅力ある学校になるよう、精一杯努力しますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



第5回高専祭(志峰祭)パンフレット

学生会年間スケジュール

4月	第1回あいさつ運動 学生総会
5月	校内球技大会 第1回環境美化活動
6月	北陸地区高専体育大会社行会
8月	全国高専体育大会社行会
10月	全国高専体育大会報告会 第2回あいさつ運動 合同球技大会 第2回環境美化活動
12月	学生総会 学生会長選挙
1月	第3回あいさつ運動
2月	リーダー研修会



クラブ活動紹介



第6回高専祭(北斗祭)



環境美化活動



北陸地区大会社行会

平成26年度学生会執行部役員

役職	氏名	クラス	役職	氏名	クラス
会長	江淵 文人	4E	体育局局長	巻 大輔	4E
副会長	高木 瞭	3C	体育局副局長	浅野 伶奈	3M
総務局局長	高原 小夜	4C	文化局局長	堺 俊貴	4M
総務局副局長	中島 弥花	3C	文化局副局長	網谷 達輝	3E
書記渉外	岩折 葵	2C	風紀局局長	大井 晃亮	4E
補 佐	開保津 風馬	2M	風紀局副局長	谷井 穂香	3C
会計局局長	佐々木 翔也	4C	広報局局長	安川 諒	4E
会計局副局長	能村 省吾	3C	広報局副局長	高木 瞭	3C
補 佐	布村 亮樹	2C	補 佐	菅野 光祐	2E
			補 佐	岩崎 祐里	2C



大相撲に学ぶ

学生主事
水谷 淳之介

大相撲の新横綱昇進伝達式の口上では、しばしば四字熟語が用いられている。「一所(生)懸命」「一意専心」「万里一空」が記憶に新しいが、これらは共通して「一つのこと集中して取り組むこと」の大切さを示唆しているように思える。

さて、学生の場合はどうだろうか。もちろん「勉強」は大切だが、それだけではつまらない。文武両道という言葉があるが、勉強以外の「何か」に集中して打ち込む時間を持っているのが学生の特権だ。「書道ガールズ」の映画に感動するのは、そこに「一所(生)懸命」があるからだ。最近、複数のクラブ・同好会を兼部する学生が増えている。掛け持ちしていくつもやるというのは、実は一つもやりきらないということではないだろうか。一つのこと集中し「一意専心」で取り組む学生のチャレンジに期待したい。

小生、学校を卒業し35年が経過した。授業のことは定かでないが、部活動のことは今も昨日のことに覚えている。



球技大会



学生会は学生のためにある!

学生会会長
五百崎 太郎

かの有名なアメリカ合衆国元大統領のリンカーン氏は"人民の人民による人民のための政治"と自らの政治観を表現しました。スケールは違いますが、学生のための、学生主体の、学生会活動を目指していこうと思います。

私が会長を務めるのは365日しかありません。限られた時間の中、歴史あるこの学校に少しでも良い影響を与えられたらと思います。



カッターレース

学生会年間スケジュール

4月	対面式 クラブ活動紹介 評議会・委員会
5月	高専祭(北斗祭) 生協総会
6月	校門指導 海浜清掃
7月	カッターレース大会
8月	全国大会社行会
10月	合同球技大会 ロボコン東海北陸地区大会応援 海浜清掃
11月	校門指導
1月	学生会長選挙
2月	学生会誌発行 リーダー研修会



海浜清掃



学生会長選挙



ロボコン大会



校門指導

平成26年度学生会執行部役員

役職	氏名	クラス	役職	氏名	クラス
会長	五百崎 太郎	I4	交通委員長	安久 真里奈	S4
副会長	江尻 光輝	S4	副委員長	川田 悠太	I4
	小林 友花	K4		本郷 真紀	K4
総務委員長	小泉 葵	K4	文化委員長	邑井 聖弥	K4
副委員長	太田 健斗	I4	副委員長	岩城 龍馬	S4
	中田 彩香	K3		吉本 映里奈	K4
風紀委員長	木下 陽介	I4	体育委員長	高瀬 翔平	I4
副委員長	川邊 真由	K4		北野 京香	S4
美化委員長	高林 真由	K4		坂口 葵	K3
副委員長	東和田 直輝	I4		池崎 悠希	S3
生協委員長	大井 彩香	I4	会計	山川 あかり	K4
副委員長	西田 雄介	I4		新堂 梓	K4
	太田 有佳子	S4	書記	坂森 くるみ	K4
				寺崎 麻代	I3

学生寮から 新年度を迎えて

仰岳寮(本郷寮生会)



風通しのよさ

寮務主事
高熊 哲也

4号館と1号館の一部にエアコン未設置の部屋があります。もちろん熱中症が心配な季節には、必要な措置を取らないといけません。一方で植生が豊かな寮の特徴として、網戸を通して風が抜けるように工夫すると、案外過ごしやすかったりもします。とはいえ、虫対策もなかなか大変だという声も届いてはいます。

「風通しがいい」ことは、人間関係や組織でも比喩的に用いられます。フランクに何でも言える雰囲気、ちゃんと議論していい方向を目指す土壌があることは非常に大切です。寮の議会や総会、さらに日頃の行事の運営などで意見を出し合って、創造的に学寮の生活を向上させるように寮生同士が心を開くことは、規律やルールを守ることとは矛盾はないはずです。一層の高みをめざして、寮生活の向上を図りましょう。



新入生歓迎会



寮生活の特色

仰岳寮総代
山田 大貴

富山高専門学校の仰岳寮では多くの寮生が生活しています。日々の生活の中心はもちろん勉強ですが、通生と違って学校からとても近いので、放課後の部活動も活発に活動しています。寮生活は同学年との関わりが多く、また先輩後輩との縦の関わりもあります。挨拶はもちろん集団生活をするということに意味があり、いずれ社会に出てから必ず生かされるようなスキルを身につけることができます。球技大会や相撲大会、焼肉会など多くの寮行事もありますので、厳しいだけでなく楽しい寮生活を送ることができます。勉強がわからなければ、先輩から教えてもらうこともできます。こういったことは通生との差が出る点であり、寮の大きな特色であるといえます。



餅つき会

年間スケジュール

4月	新入生オリエンテーション、開寮 新入寮生歓迎会、寮議会
5月	寮生会総会、寮球技大会 高専祭(北斗祭) 学生寮避難訓練
6月	寮ボランティア活動(町内清掃)
7月	焼肉会
8月	部屋替え・寮内大掃除、開寮 学寮だより第61号発行
9月	開寮
10月	相撲大会
11月	すき焼き会
12月	餅つき会、寮内大掃除、閉寮
1月	開寮、成人祝賀会、予餞会
2月	寮内大掃除、閉寮
3月	学寮だより第62号発行 たいわ第47号発行



火災避難訓練



成人祝賀会



すき焼き会



予餞会

寮生会役員

役職	氏名	クラス	役職	氏名	クラス
総代	山田 大貴	4E	会計	松本 彩	4C
副総代	泉 寿享	3M	文化委員長	草山 怜司	4C
1号館寮長	松本 彩	4C	体育委員長	瀬尾 基彦	3M
副寮長	濱谷 華菜子	3C	厚生委員長	佐々木 翔也	4C
	坂東 郁花	2C	規律委員長	江淵 文人	4E
2号館寮長	明 卓摩	4E	ネットワーク 管理委員長	河原 圭吾	4E
副寮長	能村 省吾	3C	総会議長	明 卓摩	4E
3号館寮長	巻 大輔	4E	会計監査員	松葉 寿明	4M
副寮長	村椿 孟徳	3E	専攻科委員	高橋 玄	1ME
4号館寮長	村田 智明	5E	指導寮生	明 卓摩	4E
副寮長	井田 史哉	5M		江淵 文人	4E
留学生責任者	マニーヴオン	4E		大川 貴生	4M
総務	濱谷 華菜子	3C		宮原 康輔	4C

和海寮(射水寮生会)



グローバルな寮

寮務主事
水本 巖

寮生は、学習面は元より健康面や生活面まで親元を離れて自立することに加え、集団生活を学ぶよき修行の場だと考える。今回、4月に入寮した42名の1年生に加え、留学生2名、さらにシンガポールからの短期留学生4名を迎えての国際色豊かな寮生活のスタートとなった。恒例の新生入寮歓迎行事は、初めて英語での司会となったがコミュニケーション的には成り立っていたと思う。日本に於いてグローバル化が進む中、生活の場である寮でもアジアの文化と交流できる機会をぜひ活かしてほしい。



新生入寮歓迎会



自主自立した寮へ

学寮会長
杉本 亘

学寮会を学生主体のものにするために改革始めたのは自分が1年生の頃でした。当時1年生であった自分たちが、今では学寮会のメンバーとして活動をしています。

商船学科4年は後期に長期実習があるため、学寮会に所属している学生は商船学科をあまり使わず、後期になっても大丈夫なようにしています。

今年は、改革を初めて4年目ということで、より内側を具体的に変わっていきたいと思います。昨年からは試行し始めた2年生が1年生数名を担当し世話役として導いていくシステムは、理想的な形に近づいています。このシステムのおかげで、2年生は責任感と指導力が高まり、1年生は寮生としての規範意識が高まっています。



クリスマス会

年間スケジュール

4月	開寮、入寮式 新生入寮オリエンテーション 新生入寮歓迎会、学寮総会
5月	閉寮、開寮、防火訓練、北斗祭
6月	部屋移動、服装等校門指導、寮内大掃除
7月	花火大会、5年生激励会 北陸地区高専体育大会、カッターレース大会 全国商船高専漕艇大会
8月	S5席上課修了、閉寮
9月	開寮、部屋移動 商船学科卒業式・海事システム工学専攻修了式
10月	S4・S5大型練習船前期長期実習開始
11月	防災訓練、服装等校門指導 ハロウィンパーティー
12月	クリスマス会、閉寮
1月	開寮、学寮会長選挙
2月	閉寮



花火大会



ハロウィンパーティー



防火訓練



防災訓練

学寮会役員

役職	氏名	クラス
学寮会長	杉本 亘	S4
第二寮長兼副会長	藤崎 健太郎	I4
女子寮長兼副会長	河上 嘉子	K4
放送委員長	坂下欣二郎	K4
環境委員長	東和田 直輝	I4
会計長	倉本 亮世	I4
風紀委員長	山岸 優	S4
3寮長	笹谷 泰二	S3
3寮長補佐	青山 翔蓮	I3
女子フロア長	前 美羽音	S2
文集委員長	高林 真由	K4
庶務委員長	山田 佑花	S4
企画委員長	山川 あかり	K4
IT管理委員会(仮)	川田 悠太	I4
選挙管理委員長	野村 洋介	K4

新任教員紹介

■ New Teachers



本郷キャンパス

電気制御システム工学科 助教

渡辺 秀典

学生が特色を持てるよう努めて参ります。専門は信号処理、組み込み、通信等です。よろしくお願いたします。

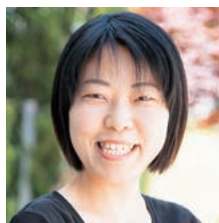


本郷キャンパス

物質化学工学科 助教

山岸 正和

昨年までは博士研究員として有機合成や固体物性の研究を行っていました。よろしくお願いたします。



本郷キャンパス

一般教養科 助教

小川 典子

4月1日に着任しました。専門である言語学を活かし、言葉の学習を通して学生の視野を広げるお手伝いができればと思います。



射水キャンパス

一般教養科 助教

山村 啓人

今年度、富山高等専門学校に着任しました。これまでに様々な方に英語を教え、国内外の大学院で学んできました。使える英語力の養成を目指し、毎日の授業を大切にしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



本郷キャンパス

機械システム工学科 助教

田尻 智紀

専門はロボット工学で、自律移動ロボットが主な分野です。出身は和歌山ですが、この富山で心機一転して研究、教育に励みたいで。



本郷キャンパス

物質化学工学科 助教

森 康貴

専門は高分子化学です。以前は航空自衛隊で医用ナノ材料の研究をしていました。よろしくお願いたします。



本郷キャンパス

一般教養科 助教

仁木 康浩

1月1日付より体育を担当しており、体力向上・スポーツ知識を学んでいただけるように、日々精進して参ります。



本郷キャンパス

教育技術センター 助教

山本 久嗣

専門は粉体、流体です。学生の皆さんが、より良い「学び」を得られるよう教育、研究、指導に全力で取り組みます。



射水キャンパス

国際ビジネス学科 助教

塩見 浩介

あるお笑い芸人が「生きてるだけで丸儲け」という意味を込めて愛娘に「いまる」と命名した。生きているからお笑いや、他の様々な事もできる。生きている事に感謝して、良心に恥じない挑戦をしていきましょう。

学級担任一覧

本郷キャンパス

	機械システム工学科	電気制御システム工学科	物質化学工学科	学年主任
第1学年 (担任/副担任)	橋本 伊都子 高橋 勝彦	中村 登 石田 文彦	宮崎 真矢 高廣 政彦	山腰 等
第2学年 (担任/副担任)	日比 端洋 田尻 智紀	河原 治 渡辺秀典	津森 展子 中島 栄次	長谷川 貴之
第3学年	坂本 佳紀	百生 登	後藤 道理	
第4学年	佐瀬 直樹	櫻井 豊	安田 賢生	
第5学年	増山 圭一	古川 裕人	森田 康文	
3.4.5学年補佐	井上 誠	佐藤 圭祐	川淵 浩之	

射水キャンパス

	電子情報工学科	国際ビジネス学科	商船学科	学年主任	学年補佐
第1学年 (担任/副担任)	櫻井 秀人 門村 英城	清水 真 緒方 薫	勝島 隆史 五味 伸之	金川 欣二	
第2学年	篠川 敏行	横田 数弘	大橋 千里	金子 龍一	
第3学年	クーパー トッド ドウェイン	モアナス チャールトン ビル	西井 典子		河合 均
第4学年	椎名 徹	岡本 勝規	真岩 一幸		星野 朱美
第5学年	的場 隆一	海老原 毅	河合 雅司		星野 朱美

実習生	笹谷 敬二				
-----	-------	--	--	--	--

第5学年	電子制御工学科 塚田 章	情報工学科 塚田 章	商船学科 河合 雅司		
------	-----------------	---------------	---------------	--	--

専攻科	制御情報システム工学専攻 石田 弘樹	国際ビジネス学専攻 島山 俊宏	海事システム工学専攻 山本 桂一郎		
-----	-----------------------	--------------------	----------------------	--	--

2014年度
フォーラム

高専の女子学生による高専教育の情報発信です！

2014年8月25日(月) 10:00~16:00
場所：富山国際会議場(2階多目的会議室)

～高専の女子学生が、高専女子の実力をお伝えします～

高専の女子学生がポスタープレゼンテーション形式で発表を行います。

- 高専女子学生による高専の専門教育者の紹介
- 高専女子学生による高専の研究紹介
- 高専女子学生による女子学生の学生生活・課外活動紹介

企業から女性技術者の活躍をポスタープレゼンテーション形式で発表を行います。

- わが社の女性技術者の活躍、男女共同参画への取り組み

「高専でどんな未来が貴女に待っているか」を女子学生の発表を通じて発見してみてください。

- | | |
|-------------|---|
| 10:00~12:00 | 女子中学生・高専女子学生・保護者を対象にした高専女子学生による発表 |
| 13:00~14:15 | 【学生の発表】
企業関係者を対象にした女子学生による発表 |
| 14:15~15:30 | 【企業のご発表】
高専女子学生・高専教員を対象にした発表希望企業の方による発表 |

※ 高専女子学生・保護者は入場は自由です。
詳細はホームページをご覧ください。
<http://www.kosen-k.go.jp/kosengirl/jyoshi-forum/tindex.html>

富山国際会議場 2階多目的会議室
富山市大手町1番1号



【JR富山駅よりお越しいただく場合】
バス…約5分「城趾公園前」下車 徒歩3分
徒歩…城趾大通りを南へ約15分
市内電車(セントラム)…約7分「国際会議場前」下車

【お車(北陸自動車道)でお越しいただく場合】
富山ICより約10分
富山西ICより約20分
※会議場の地下あるいは、周辺の駐車場をご利用ください。(有料)

Editor's room 編集後記

4月に本科、専攻科合わせて312名の新入生を迎えました。初々しい新入生のやる気と、新たに後輩ができた先輩方の喜びで4月のキャンパスは活気に満ちあふれていました。その若いエネルギーが5月に射水キャンパスで開催された北斗祭を大成功へと導き、2014年度富山高専はとて素晴らしいスタートを切ることができたと感じています。運動、勉強、そして友人、どれも成長期の若者には大切なものばかりです。

一人ひとりが、グローバル社会に大きく羽ばたく力をこの富山高専の5年間、もしくは7年間で培ってほしいと願い、教職員一同は全力でサポートしています。その学生の皆さんの活躍を少しでも保護者の皆様、地域の方々にお伝えできればと、この高専通信Vol.11をまとめてみました。皆様のご要望、ご感想をお聞かせください。

高専通信 Vol.11 編集長 清水 義彦

問い合わせ先	本郷キャンパス : ☎939-8630 富山県富山市本郷町13番地 射水キャンパス : ☎933-0293 富山県射水市海老江線合1番2	TEL 076-493-5402 TEL 0766-86-5112	http://www.nc-toyama.ac.jp/
--------	---	--------------------------------------	---



富山高等専門学校

OPEN CAMPUS 夏季オープンキャンパス 2014

夢みる力をつくる力へ

本郷キャンパス

8月9日(土)・10日(日)

午前の部 9:00~11:40、午後の部 13:00~15:40

射水キャンパス

8月7日(水)・8日(金)・9日(土)

9:00~11:30

OPEN CLASS オープンクラス概要 各学科のどちらかのコースを選択してください。

本郷 機械システム工学科

- コース1 巨大ロボットの作り方~巨大ロボットは大地に立つか?~
- コース2 体験!! 3次元CAD~コンピュータでのものづくり~
- コース3 機械工学おもしろ記録会【卵を守れ】【ジャンプ大会】

本郷 電気制御システム工学科

- コース4 人型2足歩行ロボットを自由自在に動かそう
- コース5 ロボカーの冒険 ~ロボットカーでラインを追跡~
- コース6 雷センサーをつくらう

本郷 物質化学工学科

- コース7 見て感じよう! 光と色が織りなす先端の化学
- コース8 『金と宝石の化学』~化学の力で金やダイヤを掘り起こそう!~

射水 電子情報工学科

- コース9 自分の声を目で見てみよう
- コース10 ロボットの頭脳とは~LEGOを使ったプログラミング実験~
- コース11 はじめての電子工作
- コース12 タブレット端末で電気機器を遠隔操作しよう

射水 国際ビジネス学科

- コース13 異文化について学ぼう

射水 商船学科

- コース14 若潮丸体験航海と洋上授業

射水 一般教養科

- コース15 やさしい英語 絵本で身につけた英語で海外留学は十分いける!
- コース16 English for International Communication (国際コミュニケーションのための英語)
- コース17 国語の教科書を読みなおす~「走れメロス」は盗作か?~



申込・お問い合わせ

本郷キャンパス学務課

TEL 076-493-5498 FAX 076-493-5488
E-mail:gaku@nc-toyama.ac.jp

射水キャンパス学生課

TEL 0766-86-5145 FAX 0766-86-5130
E-mail:nyushi@nc-toyama.ac.jp

School Calendar 学年暦

月	本 科	専 攻 科	学 外 行 事	
4	入学式 新入生オリエンテーション 定期健康診断	始業式 前学期授業開始	入学式(エコデザイン工学専攻・制御情報システム工学専攻・国際ビジネス専攻) 始業式 前学期授業開始 定期健康診断	
5	1年生合宿研修 第6回高専祭(北斗祭)	交通安全講習会(本郷) 校内球技大会(本郷)	交通安全講習会(本郷) 校内球技大会(本郷)	第6回高専祭(北斗祭) 推薦入試
6	前学期中間試験 前学期末試験(7・8月)	交通安全講習会(射水) カッターレース	学力入試 カッターレース	交通安全講習会(射水)
7	保護者懇談会(本郷)			北陸地区高専体育大会(6・7月) 全国商船高専漕艇大会
8	夏季休業(8・9月) 夏季オープンキャンパス	インターンシップ(8・9月)	夏季休業(8・9月) インターンシップ(8・9月)	全国高専体育大会
9	卒業式(商船学科)	保護者懇談会(射水)	修了式(海事システム工学専攻)	
10	後学期授業開始 県外工場見学(4年生) 日帰り研修(2年生)	合同球技大会 消防訓練	後学期授業開始 合同球技大会	入学式(海事システム工学専攻) 消防訓練
11	企業研究会 秋季オープンキャンパス	後学期中間試験(11・12月)	企業研究会	ロボットコンテスト(全国大会) デザインコンペティション(全国大会)
12	冬季休業(12・1月)		冬季休業(12・1月)	
1	推薦入試	学習到達度試験(3年生)		英語プレゼンテーションコンテスト(全国大会)
2	後学期末試験 卒業研究発表会 リーダー研修会	終業式 学力入試	特別研究発表会	
3	卒業式(機械システム工学科・電気制御システム工学科・物質化学工学科・電子情報工学科・国際ビジネス学科)		修了式(エコデザイン工学専攻・制御情報システム工学専攻・国際ビジネス専攻)	



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。